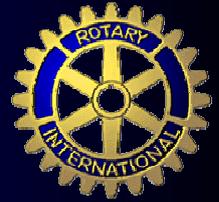


## 会 報

## つくば学園ロータリークラブ



## 3月23日例会報告

## つくば学園ロータリー基金月間

## 岡添 紘樹委員長

今日は、つくば学園ロータリー基金月間で、皆様からの寄付をお願いする為に、今日の例会を企画させていただきました。筑波大学から、*留学生センター長、シュテファン ガイザー教授*。窓口になってお世話を頂いています 柳田なみ子様がおいでになっています。後ほど、留学生事情などを お話いただくことになっています。

私の方からは、つくば学園RC基金について、ご存知とは思いますが、少しお話しします。先月20周年のお祝いをいたしました。これは、10周年の記念事業の一つとして始まったものです。財団、米山のように、寄付するだけでなく、その人の顔を見て、将来を考えて、援助出来る、我がクラブの考えで出来る奨学資金をと作ってまいりました。

不況の波と低金利の為に、思うように基金の金額は伸びませんでしたが、700万円ほどの積み立てとなりまして、去年から20周年記念事業の一つとして、年間50万円の奨学金の支給が始まりました。

大学からの紹介者の中から ミャンマーからの学生で、源氏物語の研究をしまして、将来ミャンマーで源氏物語の翻訳本を出したいという、彼女なら日本文化を広めてくれる人だと信じ、全会一致でワインさんに決定しました。今日は、お国に帰ってしまっていて、例会に出られませんが、クラブの事業にはすべて積極的に参加し、井田委員長のアクトにも入会して、活動してくれています。

本当に、クラブといい関係ができています。本年度も、素晴らしい留学生を お世話できますことを喜んでいきます。是非、つくば学園RC基金へのご寄付をよろしくお願いいたします。

※次ページ 柳田なみ子様卓話  
「筑波大学における留学生交流の現状」



## 筑波大学における留学生交流の現状

### 柳田なみ子様(筑波大学留学生センター)卓話

筑波大学における留学生交流の現状

筑波大学留学生センター 留学生支援担当 柳田なみ子

留学生交流とは、人材の育成を通じた知的国際貢献として位置付けられるとともに我が国が目指す国際的に開かれた社会にも大きく寄与する事業であります。

我が国は、昭和58年にいわゆる「留学生受け入れ10万人計画」を策定し、留学生の受け入れ拡大に取り組んできましたが、その20年後の平成15年5月には109,508人に達し、目標の10万人を超えました。我が国から外国に留学する日本人学生の数も平成12年には、主要32カ国で、76千人以上にも上っています。

こうした中で、平成15年12月には、中央教育審議会から「新たな留学生政策の展開について」答申が出されました。これは、これからの留学生政策についての方針及び目標を示したものであり、留学生交流の質の向上を目指そうとしたものです。



#### 筑波大学留学生センターの事業

本学は、留学生の受け入れや派遣に関し、日本語教育、相談・指導、短期留学の3つの大きな部門で留学生対応の業務を行っています。

まず、日本語教育部門では、日本語学習の初心者から専門分野の日本語教育まで幅広く、しかも各留学生の日本語レベルに応じた教育ができるよう工夫した授業を行っています。

次に、相談・指導部門では、留学生センター及び各専門学群に相談員の教員を配置して、生活から勉学まで様々な相談に対応しています。

また、短期留学部門では、本学から諸外国への留学を希望している日本人学生の相談指導及び協定校等との短期留学生の受け入れ・派遣の業務を行っています。

#### 留学生センターの支援体制

本学の外国人留学生数は、国費留学生が約330名、私費留学生が約870名、合せて約1200名の留学生が在籍しております。

そこで、留学生センターとしては、留学生に対し、以下のような支援制度によりサポートを行っています。

民間奨学団体への奨学生の推薦、外国人留学生のチューター制度、外国人留学生医療費補助制度、地域交流、国内見学旅行の実施などです。

これらの支援制度の中で、特に奨学金については、平成17年度は私費外国人留学生の内、奨学金受給者は25パーセント不足でした。奨学金受給は、留学生が日本での勉学が続けられるかどうかの最も重要な問題であり、奨学生の被推薦者選考についても慎重に取り扱っているところです。また、現在のところ、学内には奨学金支給制度がないため民間の奨学財団に頼らざるを得ないのが現状です。私費留学生の中には、学費や生活費の為にアルバイトをすることを余儀なくされていることが多く、勉学の時間をもっと確

(3 ページに続く)

(2 ページから続く)

保したいと訴える留学生も多数おります。

また、留学生にとっては経済支援だけではなく、生活面においては、留学生の母国とは違う文化と習慣と歴史のある日本の生活を体験し、それを感じ取ることも大切なことです。

そこで、地域社会との交流を行う機会を与えることも、日本を知る大切な事業となっており、たとえば、ホームステイなどで実際に日本の家庭生活を体験することや、地域の活動に参加するなどです。こうした体験により、勉学だけでなく留学生生活を充実したものにしよう努力しております。

### 最後に

留学生の支援と言っても、様々な形態がありますが、結局は温かい人と人とのつながりがもっとも重要です。日本は、最先端の科学技術と特有の文化や習慣を併せ持つ国でもあり、その独特な生活を体験し、留学生の母国に新しい日本を知ってもらい、さらに親日家、知日家が増えることを期待せずにはいられません。また、留学生は、未来の大使として、留学生の母国と日本との両国の友好のために活躍してくれることでしょう。

最後になりましたが、つくば学園ロータリークラブの岡添元会長様はじめ会員の方々のお力により、本学留学生への奨学金支給事業、また留学生との交流事業など多大なる支援活動を発足いただき、留学生の経済面、精神面の支援をしていただいておりますことは、地域の協力なくしてはこれらの支援活動を行うことも困難な状況でありますので、本学としましても大変感謝しているところであります。改めて御礼申し上げます。

今後さらに、留学生支援の充実のため、ご協力をお願いする次第です。



## 米山功労者マルチフル 表彰



## ビジター

柳田 なみ子 様

筑波大学留学生センター 留学生支援担当

## ニコニコBOX

野堀 喜作	遅くなりましたが20周年のご協力ありがとうございました。お陰様で大成功で終了出来ましたと確信致しております。
野堀 喜作	女房の誕生日祝いありがとうございます。二人でワインを飲んでしみじみ祝いたく思います。
増田 忠則	この度つくば学園RCのお陰で「第3回米山功労者マルチプル」に推奨頂き誠にありがとうございます。これからも留学生の為に多少ともお手伝いが出来れば幸いです。
増田 忠則	妻の誕生日をRCで祝って頂きありがとうございます。健康で誕生日を迎えられることに感謝しております。
皆葉 真治	誕生日祝いありがとうございました。44才の誕生日を迎えました。寅年生まれです。お祝いをしてくれるのはロータリーだけになってしまいました。
岡添 紘樹	つくば学園ロータリー基金担当例会で卓話させて頂きました。なお筑波大学留学生センター専門職員の柳田なみ子様卓話ありがとうございました。
古本 捷治	今朝正に花が届きました。でも家内は例年通り私からと、釣った魚のえさ代は高いです。
東郷 治久	20周年反省会で山水亭をご利用頂きましてありがとうございました。
下山田 豊	妻の誕生日祝いありがとうございました。
飯田 正行	誕生日のお祝いありがとうございました。ついに半世紀を生きてしまいました。
田上 憲一	結婚記念祝いありがとうございます。
塚越 俊祐	私を含めて会員各位様が良い春を迎えられます様に！
本日の合計	¥68,000-
本年度累計	¥1,090,590-

## 出席率

会員数	出席数	欠席数	内無届欠席数	出席免除	出席率
60名	39名	20名	4名	1名	66.10%

## 4月の結婚・誕生祝い

月	誕生日			結婚記念日					
	会員		配偶者						
4月	磯山	正夫	4	井田	優子	13	柴原	浩・桂子	4
	岡添	紘樹	7	染谷	香代子	14	佐藤	裕光・由紀子	4
	増田	忠則	8	河本	恒子	25	国府田	仁兵衛・佐代子	6
	中山	正巳	9	田口	葉子	26	伊勢	一則・良枝	7
	吉岡	昭文	13	国府田	佐代子	28	綿引	信之・勝枝	10
	宮川	健治	18				長谷川	恵三・百合子	10
	本多	史郎	22				細田	市郎・昌子	10
	上野	修	25				下村	正・宏子	19
							小堀	恒雄・静江	20
							皆葉	真治・直美	20
							黒羽根	信弘・正美	26
						門脇	厚司・艶子	29	

## ピンクリボン活動 集計結果



20周年記念記念式典時の  
募金活動において、

¥97,000-

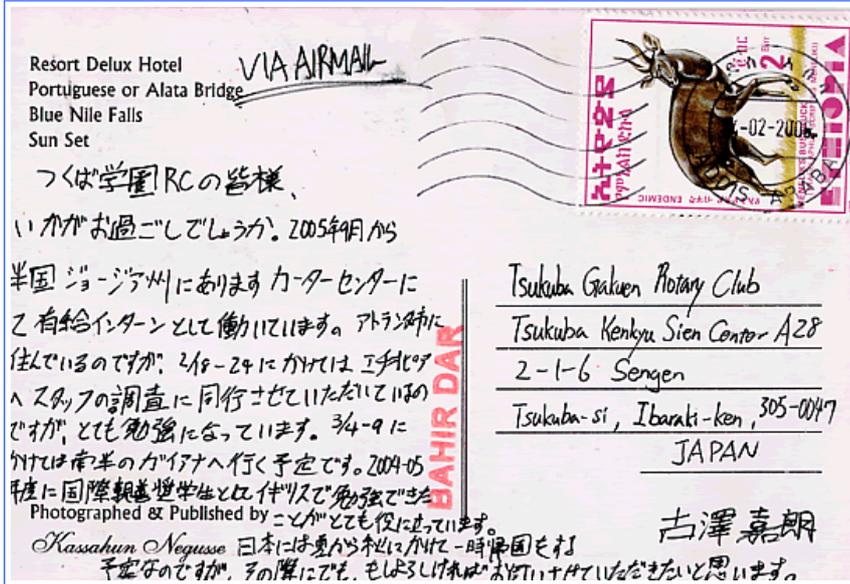
の寄付金を集めることが出来ました。

多くの皆様のご協力、

有難うございました。



## 古澤嘉朗さんの手紙



2004-05国際親善奨学生  
古澤嘉朗さんからの絵はがきです。

## 私の図書館

### 「筑波山愛ものがたり」

### 稲葉 浩吉会員



創作民話「筑波山愛ものがたり」

著者 佐賀 純一  
発行 常陽新聞新社

感想 稲葉 浩吉会員

筑波山周辺の言い伝えや、桜川市真壁地区の八柱神社、聖天堂の群像彫刻に触発されて創作した民話三十一話で三部構成でおさめられている。筑波山麓には豊かなすばらしい文化があることに、我々をもっと誇りを持ってそれらを大切にしたいと思います。

現在までのリレー状況

中村義雄会員「国家の品格」(Vol.25)

→ 上野修会員「『いき』の構造」(Vol.26)

→ 大野治夫会員「県庁の星」(Vol.28)

→ 古本捷治会員「日本をダメにした売国奴は誰だ？」(Vol.30)

→ 塚原英夫会員「チームバチスタの栄光」(Vol.31)

→ 稲葉浩吉会員「筑波山愛ものがたり」(Vol.32)

## 私の写真館

### ゴルフツアーin沖縄

### 大野 治夫会員



3月12日から2泊3日で行ってきましたゴルフツアーin沖縄での写真です。  
温かくてとてもよかったですよ。スコアも・・・！？  
(^\_^)

現在までのリレー状況

中山正巳会員「雪化粧の筑波山」(Vol.26) → 大野治夫会員「私達のボーイスカウト第3団」(Vol.28)  
→ 齊藤修一会員「八達嶺万里の長城」(Vol.30) → 大野治夫会員「ゴルフツアーin沖縄」(Vol.32)

## プログラム 予告

- 3月30日(木) 新入会員卓話「現在の医療提供体制について」  
五十嵐 幸裕会員
- 4月 6日(木) (夜の移動例会)「観桜会」 会場：グランド東雲  
PM7:00～ (理事会 PM6:00～)
- 4月 9日(日) に変更(移動例会)地区大会 会場：下館総合体育館  
AM7:30 大穂庁舎P集合・出発(乗用車乗合い)  
AM8:30 登録開始
- 4月13日(木) 休会(4/9地区大会と振替)
- 4月20日(木) 職場見学 ふれあいプラザ(教育施設)  
AM11:30 グランド東雲P集合・出発

### ■編集後記■

亀城公園の桜、新川の桜、桜川の桜、川口運動公園の桜、真鍋小の桜、いよいよ私の住む土浦にも桜の季節が訪れてきました。白壁の櫓門と桜木なかなかお似合いです。ひょこっと遠山の金さんが現れてきそうです。花粉症にめげず、花見なら頑張れそうです。雨風に吹かれる前に出かけてみてはいかがでしょうか。わたしの写真館にひとつ作品が増えますよ。あ、そう先週のお客様の筑波大の構内も、いいスポットありますね。

ゆうこう クラブ会報委員長 佐藤 裕光

筑波大留学生センター柳田様の卓話ので、いくつかの感動を覚えた。たとえ国費留学であっても勤勉でなければ退学して貰う事、私費であっても勤勉な留学生には出来る限りの援助の手をさしのべている事、そしてなによりも「反日運動を止めさせるくらい能力ある留学生を育成していきたい」と語られた事。留学生とその母国と日本との、将来を見据えた支援の重要性が十分に理解できたように思う。また、きめ細かいサポートをしている留学生センターの方々には心から感謝申し上げます。

クラブ会報委員 齊藤 修一

例会日 木曜日 12:30～13:30

例会場 「オークラフロンティアつくば」つくば市吾妻1丁目1364-1

ホームページもご覧下さい  
<http://www.46gama.com/>

## つくば学園ロータリークラブ

〒305-0047

茨城県つくば市千現2丁目1番6 つくば研究支援センターA28

電話 029-858-0100

FAX 029-858-0101

Email:gakuenrc@axel.ocn.ne.jp



## 超我の奉仕